

13

ミスベルツリーの22

父 ダノンバラード

牝 鹿毛 2022年4月15日生 見上牧場生産



関東入厩予定

総額1,200万円 | 10分の1(120万円)より

Filly April 15, 2022 by Danon Ballade ex Miss Bell Tree



ダノンバラード 黒鹿 2008	ディーフィンバクト 鹿 2002	*サンデーサイレンス	<i>Halo</i>
		*ウインドインハーヘア	Wishing Well
ミスベルツリー 栗 2006	*レディバラード Lady Ballade 黒鹿 1997	Unbridled	Alzao
		Angelic Song	Burgholere
ミスベルツリー 栗 2006	*アグネスデジタル Agnes Digital 栗 1997	Crafty Prospector	Fappiano
		Chancey Squaw	Gana Facil
	サクセスストレイ 鹿 1998	*ティッカネン	<i>Halo</i>
		キャリアウト	Ballade
			<i>Mr. Prospector</i>
			Real Crafty Lady
		Chief's Crown	
		Alliance	
		Cozzene	
		Reiko	
		*ノーアテンション	
		ポトマックチェリー	

Halo 4S×4S, Mr. Prospector 4D×5S

■血統と特長

父ダノンバラードは、ディーフィンバクトの直仔で、父に種牡馬として初の重賞タイトルをもたらしました。その後種牡馬入りしてからは種付頭数に恵まれず、海外にトレード。しかし、日本に残された数少ない幼駒の中に素質を感じさせる馬が多かったことから、ビッグレッドファームが逆輸入しました。その特長は優れた運動神経と弾むような手先のバネです。本馬もまたその例外ではありません。馬体はコンパクトにまとまりがあり、手先まで力が漲っています。小柄なわりに骨量は豊富ですので、丈夫で息の長い活躍ができそうです。また直飛ですので最後まで地面に力が作用することができ点にも、好感が持てます。どちらかというとダート向きの筋肉をしていますので、将来はダートのマイル前後で馬主孝行な活躍をしてくれるタイプとみています。

■父ダノンバラード

ダノンバラードは日本産、5勝、アメリカJCC-G2、ラジオNIKKEI杯2歳S-G3、アンドロメダS-L、宝塚記念-G12着、皐月賞-G13着。主な産駒：ロードプレス(日本テレビ盃-Jpn2)、キタウイング(フェアリーS-G3)、ミシシピテソーロ(ダリア賞-OP)、ナイマ(札幌2歳S-G32着)、ダノンレジーナ(東京シンデレラマイル-S32回)。

■母系

母 ミスベルツリー(06 *アグネスデジタル) 2勝。本馬は第9仔。産駒サクセスムーン(14 牝 栗 ダノンジャンティ) 1勝
スカイズザリミット(16 牝 栗 マツリダゴッホ) 1勝
セコイア(17 牝 栗 カレンブラックヒル) 入着, 東海(公)4勝, 南関東(公)3勝,
⑥
サクセスエース(18 牡 栗 ジョーカプチーノ) 2勝, ⑥
サクセスソング(19 牝 鹿 ダノンジャンティ) 石川(公)4勝, ⑥
サクセスバラード(20 牡 鹿 ダノンバラード) 1勝, ⑥
マキネット(21 牡 芦 ジョーカプチーノ) 未出走

祖母 サクセスストレイ(98 *ティッカネン) 3勝, クイーンC-JPN3, フェアリーS-JPN3 2着, オークス-JPN1 4着, 秋華賞-JPN1 4着。産駒
ゴールドストレイ(騙 ゴールドアリユール) 1勝, 新潟2歳S-JPN3 3着
ウインエアフォルク(牡 ゴールドシップ) 佐賀(公)2勝, 中央2勝, 奥の細道特別, ⑥

曾祖母 キャリアウト(89 *ノーアテンション) 4勝, 津軽海峡特別, ローズマリー賞。産駒

ブリティアーサンサン: 1戦。産駒

ランダムシード: 4勝, 中ノ岳特別

イージーウイン: 1勝, 障1勝, 東京ジャンプS 5着

四代母 ポトマックチェリー(81 *ノーザンテースト) 入着。産駒

ネイティヴハート: 岩手(公)3勝, 東北ジュニアグランプリ, 中央4勝, オーションS-JPN3, 同-L, テレビ愛知オープン-OP, 種牡馬

バリエーションウイナー: 3勝, アメジストS-OP, クリスタルC-JPN3 2着

レアシングチェリー: 1勝。 **マーブルチーフ**(京都新聞杯-JPN2)の母